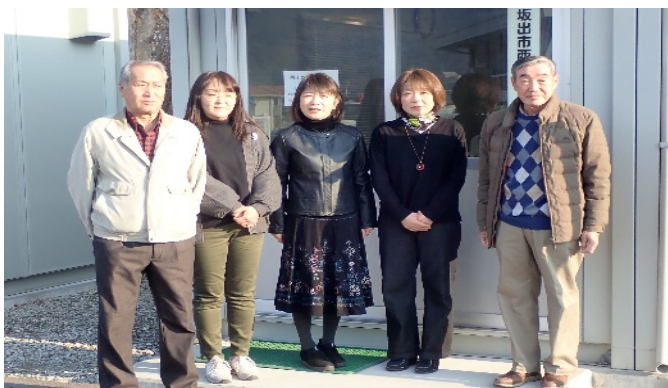


さかいでし にしのしょう
坂出市西庄土地改良区（香川県）

理事選任要領作成と就任前研修実施



左から西田第1理事、安藤理事、山下理事、石井事務員、本条理事長

組織の概要

面積：105ha
組合員：300人
理事：10人（うち女性員外2人）
監事：3人（うち女性0人）
職員：1人（うち女性1人）
通常の理事登用方法：

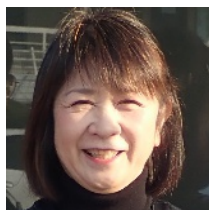
38人（6被選任区から選出）から1～2名候補者を選出している。

登用までの流れ

選挙制 ・ 選任制

令和4年11月～令和5年1月
県主催の役員研修会後、行動計画を作成
令和5年3月24日
総代会で定款と役員選任規程の変更と「女性理事選任要領」の設定を議決
令和5年6月～8月
女性理事候補者2名に対して就任依頼
令和5年10月～
土地改良区独自の研修を実施
役員会・総代会もオプザーバーとして出席
令和6年10月12日 臨時総代会にて員外理事として推薦
令和6年10月22日 理事就任
(任期：令和10年10月21日)

やました よしこ
山下 芳子理事



経歴

元市役所職員。現在民生児童委員として、地域の福祉活動に携わる。

理事になって思うこと

夫役をしなくてもいいと言ってくれたが、何かできることはないかと考えている。女性理事がいてよかったと言われるよう頑張りたい。

女性理事登用を進めるための秘訣

(女性側からの、これから進めようとする土地改良区へのアドバイス)
土地改良区における女性理事の登用は時代の流れだと思う。

あんどう あつこ
安藤 敦子理事



経歴

地域の公民館に勤務し、公民館長の理解と働きかけもあり、就任。お父さんが組合員。

理事になって思うこと

現在勉強中、意見が言えるよう努力していきたい。

女性理事登用を進めるための秘訣

(女性側からの、これから進めようとする土地改良区へのアドバイス)
地域のためになるので、躊躇せず一歩踏み出して欲しい。

山下さんが理事を引き受けるまで



理事長

6つある被選任区の理事に、各1名ずつ候補者の推薦を依頼した。2期8年以上は勤めてもらいたいため、70歳以下の方をお願いしたい。



山下理事

最初「私でよいのか」と思ったが、「地元で恩返しできれば」との思いで引き受けた。

安藤さんが理事を引き受けるまで



第1理事

お父さんが組合員をされており娘さんに員外理事をお願いした。本人への説得に当たっては、事前に公民館の館長に了解をもらった。



安藤理事

土地改良区のことはよく分からなかったが、推薦をいただいたこともあり引き受けた。職場からの後押しもあった。

ほんじょう ひとし

本条 仁史理事長より

※女性理事登用を進めた動機やきっかけ。女性理事への期待。これから進めようとする土地改良区へのアドバイス。

候補者選びにあたって「多様性が重要」という考えが根底にあった。また、農業水利に関する取り決めや慣例があることから、現体制は変えることができないため、あえて農業水利に関わりがない方からの登用を考えた。

スケジュールを立て、遡って何をすべきかを考えて行動することが重要だと感じている。（「行動計画」の策定、実行は極めて有効）
女性理事には、役員会で積極的に発言してもらいたい。

三豊市仁尾町土地改良区（香川県）

定数内で男性に代わって女性が就任



左) 事務の森さん 中) 森理事 右) 木下理事長

組織の概要

面積：545ha
組合員：913人
理事：12人（うち女性員内1人）
監事：4人（うち員外監事1人）
職員：1人（うち女性1人）

通常の理事：7選任区（自治会単位）から4～5人の
登用方法 総代より候補者を選出している。

もりくにこ 森久仁子 理事



経歴

農家の長女で生まれ、学校関係の仕事をしながら休日に田畑、ミカン畑の手伝いをしていた。現在は、定年退職し、学童保育に転職。父の跡を継ぎ組合員となり、田畑とミカン畑の管理を行っている。

理事になって思うこと

（男女共同参画について思うこと、課題や解決のためにできることなど）

女性が少なく男性が多いため、就任当初は、なかなか雰囲気馴染めなかった。また、女性が増えないと理事会での発言や相談が難しいと感じている。女性を増やし発言や相談しやすい環境づくりが必要と感じた。

また、男女関わらず、農業者（特に若い人）が少なくなっている。自ら理事になりたいという人が少ないと思う。

女性理事登用を進めるための秘訣（女性側からの、これから進めようとする土地改良区へのアドバイス）

まずは、農業に従事している女性に声をかけることが第一歩だと思う。そこで交わした話を通して土地改良区への理解とともに、土地改良区は男性の組織ではないことを認識してもらっておき、機会をみて理事への就任のお願いをしてみてもどうか。また、就任後も活躍しやすい環境づくりが大切だと思う。

森さんが理事を引き受けるまで



事務局

※どのように説得したか。

森理事の選任区で理事を選出する際、まず森理事にお声がけをさせていただいた。何かあれば事務局がサポートすると伝え、引き受けていただいた。



森理事

※引き受けた決め手。

前任者が80歳過ぎた女性の方がされていた。その方よりは年齢を重ねていないので、自分もできるかなと思い引き受けた。

登用までの流れ

選挙制 ・ 選任制

令和3年12月3日 総代会にて選任

令和3年12月20日 理事就任
（任期：令和7年12月19日）

きのしたみのる 木下実 理事長より

※女性理事登用を進めた動機やきっかけ。女性理事への期待。これから進めようとする土地改良区へのアドバイス。

今の時代ですから、女性が入る違和感、嫌悪感はなく、女性からの目線で意見をだしていただけたらという思いです。土地改良は男性社会というイメージを払拭していく必要があると思います。

事務局より

※登用によって土地改良区に生じた変化。これから進めようとする土地改良区へのアドバイス。

「私に理事が出来るかな」と思っている方が多いと思います。何かあれば、役員、事務局がサポートする事を伝えてみれば、引き受けてみようかなと思ってもらえるかもしれません。

府中開拓パイロット土地改良区（香川県）

女性の考え方、発想力を
土地改良区の運営に生かして



左) 山中さん 中) 吉田理事 右) 松本理事長

組織の概要

面積：113ha
組合員：141人
理事：7人（うち女性員内1人）
職員：1人

登用までの流れ

選挙制 ・ 選任制

令和5年3月25日 総会にて選挙
4月11日 理事就任
(現在1期目)

よしだ みえこ 吉田三枝子 理事



経歴

みかん園の経営の傍ら、調理師免許と簿記1級を取得し、川柳にも造詣が深い活動的な女性です。

理事になって思うこと

(男女共同参画について思うこと、課題や解決のためにできることなど)

理事として業務全般を担っていますが、特に灌水担当理事の一人として送水ポンプの稼働状況や組合員からの問い合わせなどの対応を行っています。

吉田さんが理事を引き受けるまで



※どのように説得したか。

令和4年12月～令和5年1月頃にかけて、前理事長が山中さんと一緒に検討を進めました。

事務局



※どのように説得したか。

吉田さんとは顔馴染みで、耕作されている農園やお人柄を勧誘し、前理事長と相談し、吉田さんに理事就任を打診しました。

事務局



※引き受けた決め手。

最初、自分には無理だと言ったが、ご近所さんである山中さんの「女性理事が必要」との言葉で、理事を引き受ける決意をしました。

分からないところは周りの方に教えてもらい、理事の仕事を通じて土地改良区への理解が深まっています。

吉田理事

松本康生 理事長より

※女性理事登用を進めた動機やきっかけ。女性理事への期待。これから進めようとする土地改良区へのアドバイス。

吉田さんが理事になられてから、役員会の会議運営がスムーズにいくようになったと感じています。

府中開拓パイロット園内の意見をいただいております。土地改良区の運営のため、男性だけでは気づかない、女性ならではの視点、考え方、意見をいただくことを今後も期待しています。